

令和5年7月13日

墨田区における火災等の発生状況



本所消防署・向島消防署

目 次

- 1 火災発生状況（令和5年中）・・・・・・・・ P.1
 - （1）火災件数・焼損床面積・死者数・傷者数
 - （2）住宅火災による高齢者の死者発生状況
 - （3）住宅火災における出火原因別の死者発生状況
- 2 救急件数（令和5年中）・・・・・・・・ P.3
 - （1）救急出場件数及び搬送人員
 - （2）救急事故種別件数
 - （3）程度別搬送人員
- 3 熱中症予防対策・・・・・・・・ P.4
- 4 家庭でできる浸水対策・・・・・・・・ P.5
- 5 関東大震災から100年・・・・・・・・ P.6

1 火災発生状況（令和5年中）

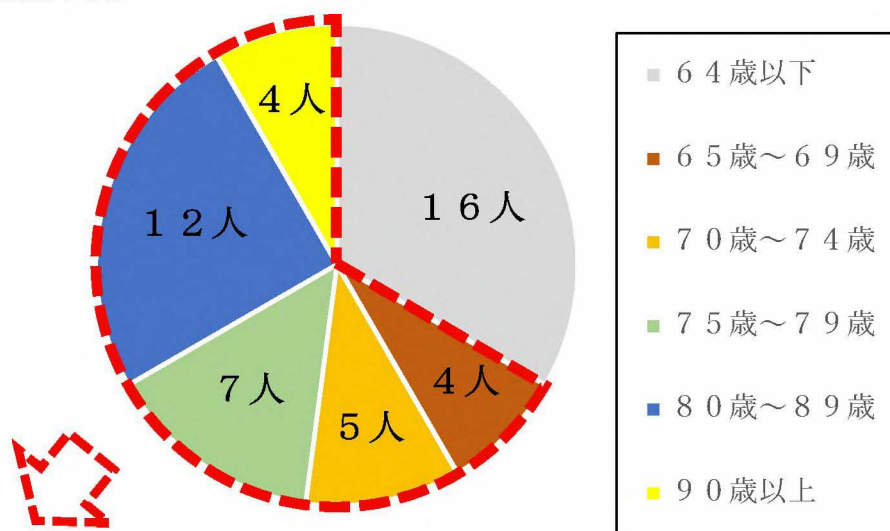
（1） 火災件数・焼損床面積・死者数・傷者数（6月25日現在 速報値）

※（ ）は前年比を示します

	火災件数(件)	焼損床面積(m ²)	傷者(人)	死者(人)
東京消防庁管内	2,158 (+148)	10,594 (-889)	377 (+3)	59 (+1)
墨田区合計	38 (-4)	866 (+342)	13 (+4)	2 (+1)
本所消防署管内	19 (-11)	0 (-27)	4 (-2)	0 (-1)
向島消防署管内	19 (+7)	866 (+369)	9 (+6)	2 (+2)

（2） 住宅火災による高齢者の死者発生状況（6月25日現在 速報値）

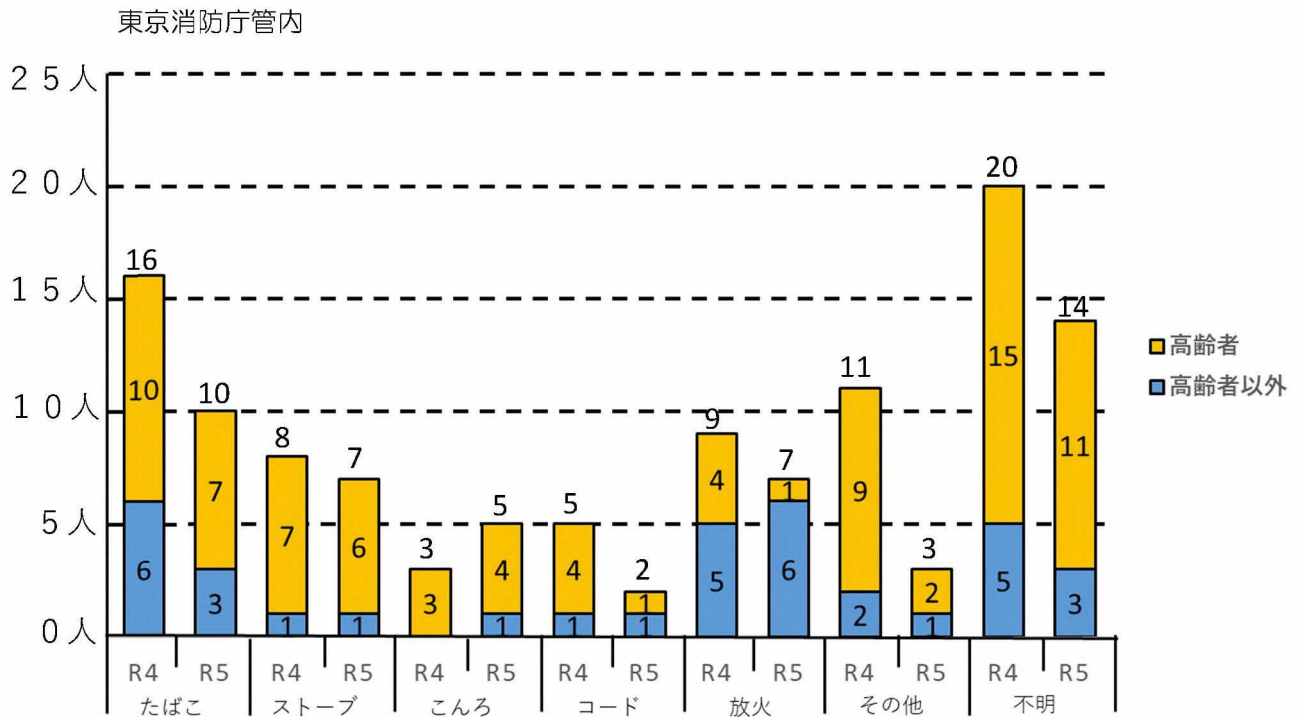
東京消防庁管内



住宅火災の死者は48人
そのうち高齢者が32人（66.7%）

(3) 住宅火災における出火原因別の死者発生状況

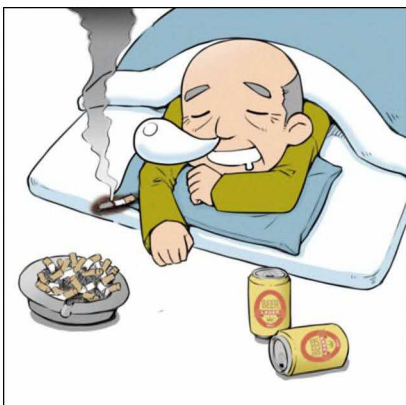
(6月25日現在 速報値)



出火原因別に見ても、それぞれ高齢者の割合が高いです。

高齢者の出火原因では、1位「たばこ」、2位「ストーブ」、3位「こんろ」の順となっています。

墨田区内では、住宅火災で2名の方が亡くなっています。このうち、1名の方は「たばこ」が原因です。(1名は調査中)



2 救急件数（令和5年中）

（1） 救急出場件数及び搬送人員（6月25日現在 速報値） ※（ ）は前年比を示します

	出場件数	搬送人員
東京消防庁管内	417,001 件 (+21,234)	349,309 人 (+23,616)
墨田区内	9,464 件 (+435)	7,950 人 (+534)

出場件数及び搬送人員も、増加傾向にあります。

（2） 救急事故種別件数（6月25日現在 速報値）

	急病	一般負傷	交通事故	その他
東京消防庁管内	286,898件	73,919件	18,782件	38,130件
墨田区合計	6,295件	1,653件	457件	1,059件

救急事故種別は、急病が7割弱を占めています。

（3） 程度別搬送人員（6月25日現在 速報値）

	軽症	中等症	重症以上
墨田区合計	4,411件	2,937件	614件

程度別搬送人員は、軽症が半数以上を占めています。
重症以上は、8%程度です

3 熱中症予防対策



熱中症とは？

高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく屋内で何もししていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。

(厚生労働省HPより)

対策1

高温・多湿・直射日光を避ける

屋外では・・・

- 帽子や日傘を使いましょう
- 日陰を選んで歩きましょう
- こまめに休憩しましょう

屋内では・・・

- 扇風機やエアコンを使用しましょう
- ブラインドやすだれで直射日光を遮りましょう

対策2

水分補給は計画的、かつ、こまめにする

- のどが渇く前に、こまめに水分補給をしましょう
- 起床時、入浴前後にも水分を補給しましょう



対策3

運動時などは計画的な休憩をする

- 大量の発汗があった場合は、スポーツドリンクなどを摂取しましょう
- 応援や観戦などでも水分をしっかりと補給し、注意を怠らないようにしましょう



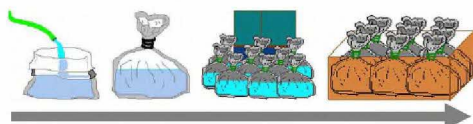
4 家庭でできる浸水対策

浸水直前の対策 ～玄関からの浸水を防ぐ～

○土のうが無くても、ゴミ袋やプランター、ポリタンク、レジャーシートなどの身近なものを使って、家の浸水を防ぐことができる。

ゴミ袋で簡易水のうを作る

玄関等の前に隙間なく詰めると浸水を軽減できる。
ダンボール箱に入れると強度が増す。



資料／静岡市危機対策グループ「風水害対策」

水のうと板による簡易止水板

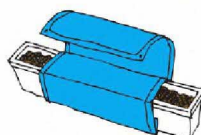
玄関等の出入り口を
長めの板などで塞ぎ、
水のうで固定すると
浸水を軽減できる。



資料／新潟県見附市「豪雨災害対応ガイドブック」

プランターとレジャーシートによる止水

土を入れたプランターを、レジャーシートで
巻き込み、玄関の止水に使用することもできる。

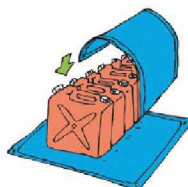


⇒ 玄関等の止水に

資料／新潟県見附市「豪雨災害対応ガイドブック」

ポリタンクとレジャーシートによる止水

10～20リットルのポリタンクに
水を入れ、レジャーシートで
巻き込み連結して、玄関の止水に
使用することもできる。



⇒ 玄関等の止水に

資料／新潟県見附市「豪雨災害対応ガイドブック」

浸水直前の対策 ～下水の逆流を防ぐ～

○急激な水位の増加により下水が逆流し、トイレや風呂場、洗濯機の排水口などから
水が噴き出ることがある。

○ビニール袋に水を入れた水のうを置くと、逆流を抑える効果がある。

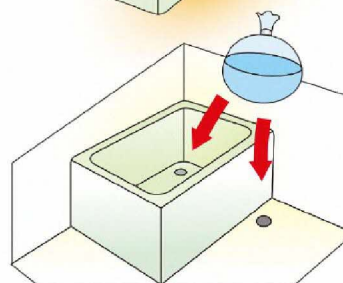
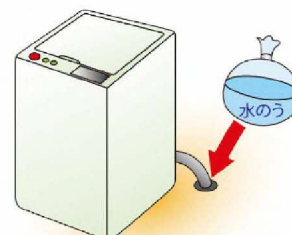
水のうで逆流防止

急激な水位の増加により
下水が逆流することがある。



資料／新潟県見附市「豪雨災害対応ガイドブック」

ビニール袋に水を入れた水のうを
置くと、逆流を抑える効果がある。



資料／朝霞市「内水(浸水)ハザードマップ」

5 関東大震災から100年

昨年5月、東京都防災会議において10年振りに見直された首都直下地震等における東京都の被害想定では、建物の耐震化や不燃化等が進んだことにより、地震による被害は少なくなっている傾向にあります。依然として多くの死者・負傷者等が発生することが見込まれます。

	今回の想定 (墨田区)	10年前の想定 (墨田区)	関東大震災 (本所区)
死 者	321人	665人	54,498人
負 傷 者	3,307人	7,121人	不明
建 物 全 壊	9,070棟	17,657棟	12,282棟
出 火 件 数	19件	32件	約15件
焼 失 棟 数	3,672棟	7,755棟	54,781棟

【関東大震災100年を契機とした行事予定】（令和5年6月現在）

本所消防署 9月 3日（日）午後 継承 ～過去を知り・未来に伝える～
震災記念文集視聴会（東京都慰霊協会制作）、講演会、展示会

向島消防署 7月23日（日）午前 震災を生き残るための防災体験
初期消火体験、倒壊家屋からの救出訓練、応急担架での搬送訓練等



関東大震災100年

幾多の災害を乗り越えてきた東京
備えよう、明日の防災